

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院泌尿器科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間：2014年4月1日～2018年6月30日の間に、ランニング後の肉眼的血尿のために虎の門病院泌尿器科を受診し、検査を受けられた方

### 【研究課題名】

ランニング後の運動性肉眼的血尿の後方視的検討

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

ランニング人口増加に伴い、泌尿器科外来ではランニング後の無症候性肉眼的血尿を主訴とする症例にしばしば遭遇します。われわれは今回、その主たる原因を検討します。

#### 《研究に至る背景》

これまでランニング後の無症候性肉眼的血尿は溶血や糸球体透過性亢進など多くの原因が推測されているが、真偽は不明です。私は、これまで当院外来で、数名のランニング後の無症候性肉眼的血尿を診察したが、いずれも溶血や腎疾患由来の疾病を認めず、膀胱鏡検査にて、膀胱後壁に出血をともなう粘膜剥離（損傷）を認めました。また、同様の症例報告もありました。したがって、ランニング後の無症候性肉眼的血尿は、かなりの頻度で外傷性の膀胱粘膜損傷がその原因である可能性が示唆されますので、本研究を実施させていただきます。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2018年8月28日 ～ 2020年3月31日

### 【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌

等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

情報の取扱や管理にあたっては、関連する法令や取決め（「個人情報保護法」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等）を遵守しています。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院 泌尿器科 浦上慎司のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します

本研究に関わる記録・資料の保管場所：匿名化は生年月日などを削り研究のための特有の番号に割付けします。その際の対応表は施錠できる研究責任者のいる医員室内の施錠された机の中に入れた、パスワード設定のある外部との接続はないコンピューター内で保管・管理し、院外へはもちだしません。また情報はパスワード設定のある USB で管理し、鍵のかかる研究責任者のいる医員室内の鍵のかかる机の中に保管します。データ閲覧の際にはスタンドアローンのパスワード設定されたパソコンで閲覧することとします。

保管責任者：泌尿器科 浦上慎司

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院外へ提供しません。

【利用する診療情報】

診療情報：検査データ、診療記録、MRI 画像データ、CT 画像データ、膀胱鏡画像データ、  
薬歴

【研究代表者】

虎の門病院 泌尿器科 浦上慎司

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 泌尿器科 浦上慎司

【利用する者の範囲】

虎の門病院 泌尿器科 浦上慎司

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示ま

たは訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年10月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 泌尿器科 医長 浦上慎司

電話 03-3588-1111(代表)